



広報 ふじみ



「カスミザクラ」田端にて

日本の春を象徴する「桜」、町内にも校庭を囲むソメイヨシノの並木や古木のしだれ桜など、目を止めて眺めたい風景がたくさんあります。

富士見の里を薄紅色の桜吹雪が包む頃、周囲の山林では自生の「カスミザクラ」が咲き始めます。赤みがかった葉の広がりと同時に開き始める繊細な白い花は、高原の春にささやかなやさしさを添えてくれているような気がします。

特集

こう進んだ まちづくり

—新まち係 3年間の記録—

【関連記事】…………… 2

主な内容

- 平成19年度予算の概要 …………… 6
- 住民基本台帳閲覧制度の変更
プラスチック類・天ぷら油の資源物収集 …… 8
- 狂犬病予防接種日程 …………… 9
- 小中学生福祉医療費申請のお知らせ …… 10
- 太陽光発電システム設置補助制度の紹介 … 11
- 教育委員会だより …………… 12



水環境に関すること

富士見町は豊かな大自然に恵まれた町です。特に、八ヶ岳山麓の湧水群のような水環境は、大切に守り次の世代に引き継ぐ貴重な財産です。その水環境を保全するための取り組みを始めました。

■水環境ワークショップ

平成18年2月、住民と行政による協働のワークショップを立ち上げました。住民代表は、関係地区の代表者、自主保全活動グループの代表、町環境保全審議会、富士見高校などから15名をお願いしました。行政からは、県、町、環境省の職員など15名をお願いしました。

会議は、少人数グループで討議を行なうワークショップ方式を採用し、意

平成15年12月、富士見町は諏訪地域6市町村の合併を問う住民投票を実施し、『合併には参加しない』道を選択しました。

平成16年4月の組織改革により新しいまちづくり係（3名）を新設。助役直属の係として通常の定型事務を持たず、まちづくりの新たな仕組みを摸索するため、水環境に関すること

産業・経済の活性化に関すること

パノラマリゾート支援に関すること

協働のまちづくりに関すること

の4つの課題に取り組んできました。

見を出しやすくなりました。平成18年度末までに10回のワークショップを開催、水環境マップづくりをはじめ、身近な水環境の課題とそれに対する保全策の検討を行いました。

また、現地踏査や「水環境を守る講演会」を開催した他、東京都日野市の「住民との協働による清流条例づくり」について、視察を行いました。

今後は、保全のための活動計画や条例づくりなどに積極的に取り組んでいきます。そして、住民の皆さんが「命の源である水を、自分たちで守る」という気持ちを高めていただけるよう進めていきたいと思っています。

■天然水の販売

水環境保全のための行動として、富士見町の天然水の販売を開始しました。おいしい水をアピールすることで、「水

を守る」という意識を高め、環境保全を訴える狙いがあります。

白谷沢の湧水を使用、商品名を「水自慢」とし、平成17年4月から500mと2000mのペットボトルで販売しましたが、同年6月、異物混入により製造を一時休止しました。

その後、原因究明と改善策を講じる中、平成18年11月に再開することができました。

なお、「水自慢」の売上金は環境保全のために使われます。

産業・経済の活性化に関すること

富士見町の主産業は農業と観光ですが、後継者不足による農地の荒廃やスキー人口の激減など、問題は深刻化しています。そこで、新たな産業を見出し町の活性化に繋げるための取り組みを始めるとともに、今ある産業をもつと活性化させるため、あらゆる可能性を求めて取り組みました。

■特産品開発

地域経済の活性化を目指し、平成17年度より特産品開発を目指す住民を支援する、特産品開発推進交付金事業を始めました。

食材、工芸品など、17年度は30点、18年度は20点の作品が寄せられ、15点が交付金対象に選ばれました。受賞者による特産品検討会を発足し、今後の本格的な生産や販売ルートの確立などを話し合っています。

んだ まちづくり

まちづくり係」3年間の記録—

● 古代米
近年の健康食ブームで注目されている食材です。紫米、赤米など種類も多く、ご飯に少し混ぜると淡い紫色のお赤飯のようになります。町内でも生産者が増え、「古代浪漫」の商品名で農協にて販売を行ない、好評をいただいています。

● ルバーブ
シベリア原産のフキに似た植物で、ジャムにするときれいな赤色と独特の酸味と甘味があり、近年人気になっています。生産者組合の発足と、食材の安定供給のために生産者及び生産規模の拡大を目指しています。



産業

農業は後継者不足が深刻で、農地の荒廃も進んでいます。地域で担う集落営農など、これからも検討を続けます。工業は技術者の育成が課題です。工業技術は日進月歩であり、情勢を見極めることも重要となります。そのため、諏訪東京理科大学との連携を始めました。大学の高いレベルの技術の習得や学生の雇用など、産学連携の幅は大きく膨らみます。

又、観光面においては、産業課が中心となって定めた「観光基本計画」の

“花と心の里山”構想で、花によるおもてなしを始めました。入笠山の山野草や富士見高原のゆりの里、井戸尻縄文の里の古代ハスなどの他、新しいまちづくり係では、「慧星ラン」のPRにも力を入れました。

● ニチレイ
菊やカーネーションでは全国的にも知名度が高い富士見町ですが、この地区に進出したニチレイの「慧星ラン」も、生産規模が日本です。富士見町の花の新たなブランドとして、知名度も徐々に上がってきました。

パノラマリゾート支援に 関すること

パノラマリゾートは、冬のスキー、夏のマウンテンバイク（MTB）やハイキングを中心とした総合リゾートです。施設は町が所有し、富士見町開発公社が運営していますが、平成7年をピークにスキー人口の激減や、施設への過剰投資により多額の負債を抱えています。

しかし、首都圏や中京方面から2時間半という立地や、高い晴天率、3kmのロングコースなど条件は決して悪くなく、パノラマリゾートが町の観光拠点の大きな柱であることも事実です。パノラマ再生に向け誘客支援を積極的に行なっています。

■ 自転車のまちづくり

冬の収入減を補うには夏の増収が大切です。ここにはMTBダウンヒルの日本有数のコースがあり、全国レベル

の大会も開催しています。しかし、近年ダウンヒル競技の人口は頭打ちで、それに替わってアドベンチャーレースに人気が出てきました。

そこで、パノラマリゾートや町観光協会の協力で、アドベンチャーレース実行委員会を設立し、パノラマを発着とし普段通行止めの林道を1日だけ開放する特設コースを設定しました。

「アドベンチャー in 富士見 2005年春大会」（5月）は、初回にもかかわらず550人が参加。秋大会の開催を希望する声が多く、10月に第2回を開催し320人が参加しました。また、2006年春大会は530人が参加し、定着化してきました。

この大会は、町民の応援など町を挙げての大会に、参加者からも好評をいただいています。また、富士見高原リゾートを中心とした新たな自転車のイベントも計画中です。

このほか、シマノバイクズフェスティバルなどの大会イベントを通じ、自転車のまち「富士見」は着実に知名度を上げています。

協働のまちづくりに 関すること

以前は、地域のことは地域住民が自ら行っていました。戦後の高度成長で何でも行政が行なうようになり、住民もそれが当たり前だと思ふようになってしまいました。地域住民が力を出し合った「結い」や「普請」などの仕組みを再び築き、「住民が主・行政が従



アドベンチャー in 富士見 林間コース

特集

こう進
—「新しい

への変換の取り組みを行ないました。
地元学では、私たちが住む地域を見つめ直すことで新たな発見があり、地域活性化に繋げることができま

す。
また、地域の産（企業）・学（教育機関）・民（住民）・公（行政）の連携が、新しいまちづくりの大きなキーワードになります。

■サル柿合戦プロジェクト

産学民公連携と有害鳥獣対策が結びついたユニークなプロジェクトです。きっかけは、富士見高校園芸科の生徒の発案でした。「柿が沢山実をつけているが、高齢者の多い地区では収穫できない。その柿を狙ってサルが里に降りる。サルが来る前に柿を収穫する。収穫は私たち高校生が行う。」

有害鳥獣の被害が大きく、柿の木もたくさんある薦木地区に打診をしたところ、快く引き受けていただき、平成17年度は下薦木区、18年度は上薦木区で実施しました。

富士見高校園芸科で「環境科学基礎」を受講する生徒（17年度8人、18年度18人）が参加、地域の住民の方々と共に、柿木の剪定や収穫用の竹竿づくり、収穫と干し柿づくりなど、普通の授業ではできない体験をしました。

■地元学

これらの実績が評価され、平成18年10月、軽井沢町で開催された「国際クマ会議」に招待され、富士見高校生が事例発表を行いました。取り組みを通じて有害鳥獣との共存を訴えたプレゼンテーションでは、参加者の共感を呼び、称賛されました。

プロジェクトのもうひとつのテーマは「地域文化の継承」です。薦木地区は歴史のある地域です。その文化を地元の方の案内で勉強しました。

最初はぎこちなかった関係が、干し柿づくりを通しみんなで試食する頃には、生徒にはやさしいおじいちゃん・おばあちゃん、地域の方には可愛い孫、そんな家族のような関係が築かれま

した。
このプロジェクトの大きな成果は、地域の方に元気が出たことです。「まだまだ若い者には負けられん！」という意気込みが生まれました。

■地域講座

地域リーダーの発掘と育成を目的に、誰でも自由に参加できる講座として開講しました。地域で活躍する様々な分野の方を講師にお迎えし、苦労話や富士見町を想う気持ちをお聞きしました。地元の味や昔の料理の復活を願うお

●御射山神戸区
神社例祭の花笠飾りの復活をきっかけに、昔の農具を使った収穫祭や区内の歴史マップ、歴史カードの作成などのほか、地元の人と移住してきた人との交流などを行なっています。
「御射里みさとの会」を発足させ、地域の活性化に取り組んでいます。

●上薦木区
かつては甲州街道の宿場町とした栄えた上薦木に、以前の活気を取り戻そうと「元気を出すぞ薦木宿の会」が結成されました。昔ながらの屋敷を復活、看板を設置し、写真集も発行しました。また、古代米の栽培にも力を入れ、坂平遺跡で「古代米の里」として栽培しています。

■産学公連携

地元企業や学校と行政が連携し、その専門分野を活かしながら町の活性化を図ることが必要となってきました。サル柿合戦プロジェクトの富士見高校のように、行政だけでは思いつかない事業を実行することが出来ます。

●諏訪東京理科大学
3年生が総合演習という授業で、富士見パノラマスキー場の活性化をテーマに活性化策を考えました。PRの方法や、新たなサービスを導入するなどの案が出されました。
この学生の意欲を継続して生かせるよう、有志に「パノラマモニター」をお願いしました。パノラマモニターに足を運んでもらい、気付いた点をモニターしていただいています。
また、先生方とは、町の工業経営者と交流会を持つことができました。技術面などで、今後も更なる交流が期待されます。



地域講座「木之間探訪」

● 日本装飾美術学校

生徒の作品展を役場ロビーで開催したり、卒業生の作品が富士見保育園や富士見高原病院などに設置され、町民にも親しまれる学校づくりを進めています。

町では平成17年度に、ハイキング「甲州街道コース」の道しるべを、18年度には国土交通省、関東の富士見百景に選ばれた町内3ヶ所の案内板の製作を依頼し、どちらも生徒と先生の素晴らしい作品を設置することができました。



日本装飾美術学校学生制作「甲州街道道しるべ」の設置

■ 希少植物保護事業

入笠山の山野草植栽の際、今では絶滅状態の「釜無ホテイアツモリソウ」が話題となり、平成17年5月、らん愛好家の皆さんによる「第1回全日本アツモリソウ展」がパノラマリゾートで開催され、予想を超える多くの皆さんが来場し、大きな反響がありました。

地元「釜無」の地名を冠するこの花を絶滅の危機から救うため、町内専門

家による「富士見町アツモリソウ再生会議」を発足させ、具体的な保護活動に着手することにしました。

「釜無ホテイアツモリソウ」は希少ゆえに盗掘などの違法採取が行われ、高値で売買されており、盗掘を防止するため、監視など自生地の保護を行ない、アツモリソウの里公園を整備して自生地から目を逸らせ、園芸種的大量生産（無菌培養）により値崩れを起こさせることで原種を保護しようという活動です。

平成18年6月に自生地調査を行い、改めて絶滅状態であることを認識しました。

特定希少植物にも指定されているため、取り扱いや対応は慎重に行い、環境省や県の指導を受けながら活動を進めていきたいと思っています。そして、町の希少動植物の保護に対し、町民の皆さんに理解していただけるよう活動を続けていきます。

その他

■ 「やらざネット」

新しいまちづくり係と共に、アイデアを出し合う町職員（14名）によるプロジェクトチームです。平成16年5月の発足当初から、地域と町職員の繋がりを考え、「地域担当職員制度」の勉強を進めてきました。その中から、「いい町まもり隊」の案が生まれました。

■ 安全安心のまちづくり

町職員も住民と共に行動しようとする

志のボランティアによる「いい町まもり隊」を、平成16年10月に発足、約80名が登録し、定期的な巡回や手作り防犯チラシの配布を行なっています。

また、職員による青色防犯パトローンを警察に申請し、平成17年2月から公用車による青色パトロールを実施しています。

■ 新まち通信

新しいまちづくり係の活動は、広報ふじみに「新まち通信」コーナーを設けて公表しています。町のホームページでも同じ「新まち通信」というサイトを設けています。こちらでは、住民の皆さんから気軽にご意見をいただけるよう「掲示板」を設けています。

最初はどうすればよいかわからず、とにかく多くの人々と出会い、話を聴こうということから始めました。そうした人々との繋がりが後々まで私たちを支えてくれました。

出会った方々の貴重なアドバイスの中から、自分たちができる小さなことから始め、形が見え始めると周りの見る目も変わってきました。「こんなことをしてはどうか。」と声を掛けてくださる住民の方や職員が出てきました。

この3年間の取り組みの中で、住民の方々に「自分たちで何とかしよう」という自律の意識が徐々に芽生えてきたことが、一番の成果だと思います。

新しいまちづくり係の事業はまだ始まったばかりです。先の長い取り組みもあります。これまで支えてくださった多くの方々に感謝申し上げるとともに、これからも共に手をとり合って「いきいきとした個性あふれる富士見町」をつくっていきましょう。



平成19年度予算の概要をお知らせします

災害などに強い「安心・安全の町」
子どもに優しい「子育て支援の町」

を目指して

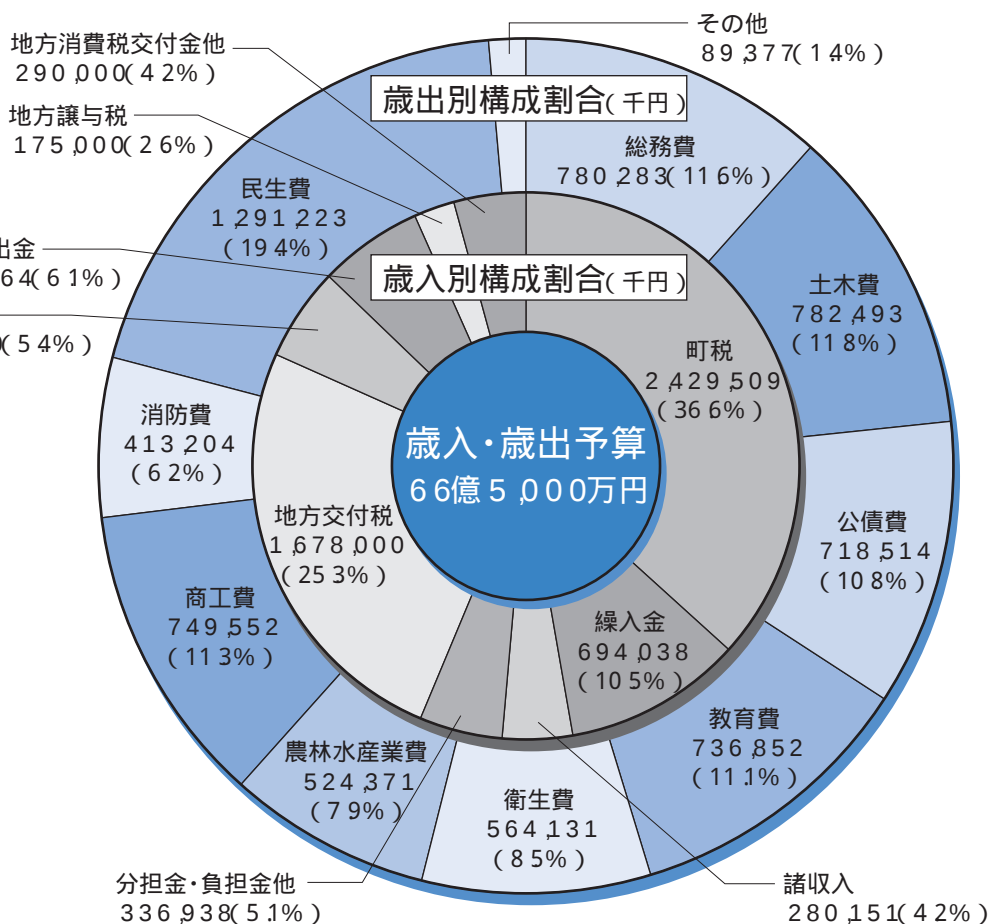
平成19年度は、第4次総合計画のスタートの年として基本構想に掲げる政策や行政改革大綱に基づき費用対効果を検証し、真に必要とする事業に重点的かつ効率的に編成配分した効率前進型予算としました。

「安全・安心のまちづくり」、「少子化対策・子育て支援と青少年の健全育成」、「開発公社への支援事業」等を編成の基本とし、これらに積極的に取り組み重点化を図る一方で、福祉・教育・生活環境整備などの基本的な行政サービスを低下させない予算とし、更なる行財政改革と住民と連携した協働のまちづくりにより、「明日に向けての活力に満ちた輝く町」を目指します。

その結果、一般会計予算は、66億5千万円で、前年度対比2千4百万円、率で0.36%の増加となっています。

歳入

歳入のうち町税は、町民税が国の財政構造改革等により所得税から住民税へ税源移譲されたことにより増額となりましたが、土地価格の下落や景気の不安定さによる償却資産の減等により、固定資産税は減額となり、町税全体では前年度対比0.1%の増加となりました。所得譲与税は、税源移譲により本年度より廃止



歳出

歳出での主な内容は、消防費において災害情報の伝達手段を確保するため防災行政無線（同報無線）の整備や地域防災支援事業等により前年度対比27.8%の増加、民生費では、福祉医療費給付の中学生までの拡充や、子どものつどいの広場・ファミリースポーツセンターの開設や児童手当の引き上げ等により前年度対比3.6%の増加となりました。

商工費では、富士見高原産業団地内の下水道整備事業やパノラマスキー場経営安定化のため観光施設貸付事業特別会計への

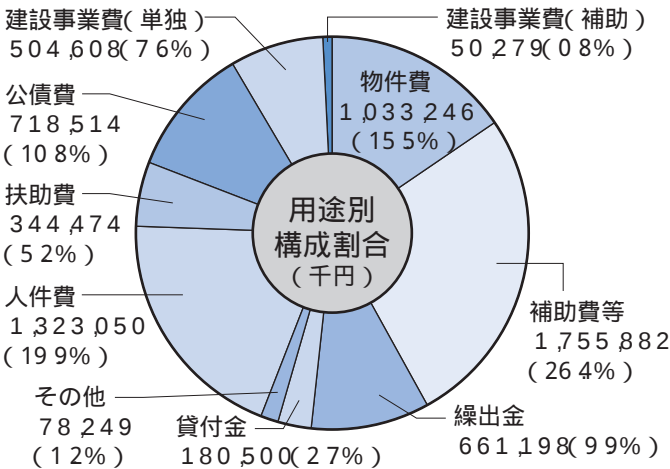
繰り入れ等により前年度対比18.2%の増加となっています。

土木費では、都市計画費の地方特定都市計画道路事業（北通り線）が工事着手となるため増加となりますが、西山環状線と信濃境田端線が本年度で事業完了となるため等により、総額では8.7%の減額となりました。

教育費では、学校関係の施設補修工事や中間教室の充実、男女共同参画事業では計画書の策定費等を計上しました。

公債費（借入の償還費）については、7.2%の減額となっています。

◀同報無線の整備



平成19年度

主要（新規）事業

■福祉・医療・子育て支援関係	小中学生医療費給付事業	15,859千円
■後期高齢者医療広域連合関連事業	子育て支援推進事業	4,207千円
■落合保育園耐震補強整備事業	諏訪地域医療推進事業（小児夜間急病センター運営費）	2,884千円
■防災・生活環境・生活基盤関係	防災行政無線整備事業	101,420千円
■防災ハザードマップの作成	耐震診断及び家具転倒防止事業	5,100千円
■剪定樹木粉碎機購入費	地方特定都市計画道路事業（北通り線）	55,000千円
■産業振興関係	富士見高原産業団地内下水道整備事業	125,000千円
■農地・水・環境保全向上対策事業	教育・生涯学習関係	19,268千円
■富士見小学校施設補修事業	男女共同参画計画作成費	1,500千円
■外国人（AET）講師の増員配置		9,599千円

特別会計・企業会計予算額

（千円）

特別会計	会計名	予算額	前年度比（%）
	計	3,571,100	106.51
特別会計	国民健康保険特別会計	1,196,000	103.10
	老人保健特別会計	1,487,700	96.67
	有線放送電話特別会計	81,000	100.00
	観光施設貸付事業特別会計	298,700	101.95
	富士見財産区特別会計	7,900	111.27
	本郷・落合・境財産区特別会計	492,100	185.91
	乙事財産区特別会計	7,700	96.61
企業会計	水道事業会計	1,008,800	104.13
	下水道事業会計	1,960,870	110.41
	計	2,969,670	108.19

特別会計・企業会計

国民健康保険特別会計は、医療制度改革に伴うシステムの開発改修費や保険財政共同安定化事業・ヘルスアップ事業費等を計上したため増額となり、老人保健特別会計は、医療費の減等により減額となりました。

水道事業会計は、災害発生時における応急給水・応急復旧計画の策定費等を計上し、下水道事業特別会計は、処理場の施設整備や地震時における機能確保に必要な整備を行うための整備計画の見直しや経営計画の策定費等をそれぞれ計上しました。

—住民基本台帳閲覧制度変更のお知らせ—

閲覧するための理由、閲覧するための手続き・・・

だいたい個人情報を守るために 新しいルールができました

情報通信技術の発展などとともに、個人情報保護への意識も高まっています。

平成18年11月1日より、住民基本台帳の閲覧にきびしい制限がかけられ、簡単に閲覧できなくなりました。



1. 閲覧できる場合は以下に限られます。

(1) 国または地方公共団体の機関が法令で定める事務を遂行するため必要な場合。

(2) 次の～の活動を行うために閲覧することが必要である旨の申出があり、市町村長がその申出を認めた場合。

統計調査、世論調査、学術研究その他の調査研究のうち、公益性が高いと認められるもの。
公共的な団体が行う地域住民の福祉の向上に寄与する活動のうち、公益性が高いと認められるもの。

営利以外の目的で行う居住関係の確認のうち、訴訟の提起その他特別の事情による居住関係の確認として市町村長が定めるもの。

2. 閲覧するための手続きが以下のように整備されます。

* 閲覧者は氏名や利用の目的などを明示。

* 閲覧により知り得た事項の管理方法を明示。

* 閲覧者の氏名などを少なくとも年1回公表。

* 目的外利用の禁止・第三者提供の禁止。

* 目的外利用の禁止・第三者提供の禁止などに違反した場合における市町村長による勧告・命令等。

3. 偽りその他不正の手段による閲覧や目的外利用の禁止などに対する制裁措置が強化されます。

4月から「プラスチック類」と「天ぷら油」の収集を始めます

4月の資源物収集日から、プラスチック類と天ぷら油の収集を始めます。プラスチック類は2種類(容器包装プラスチックと硬質プラスチック)に分けて収集します。

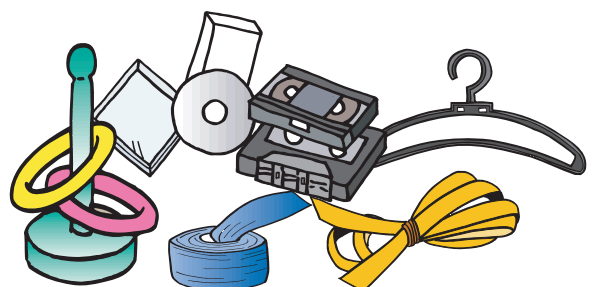
詳しくは、ご家庭に配布してあります「ごみ収集計画表」をご覧ください。また、広報2・3月号、町ホームページにも掲載してあります。役場1階 町民ホール、町民センター、コミュニティプラザ ロビーにサンプルを展示していますので参考にしてください。

ごみ減量と限りある資源のため、町の資源物収集にご協力をお願いします。

容器包装プラスチック



硬質プラスチック



問 建設課生活環境係

62-9114 9114

狂犬病予防接種 集合注射のお知らせ

犬（生後 91 日以上）の所有者は、法律により狂犬病の予防注射を毎年 6 月 30 日までに接種することが義務付けられています。

狂犬病は世界各地で流行しており、毎年 3 万 5 千人～ 5 万人が死亡している恐ろしい病気です。日本国内でも、昨年フィリピンからの帰国者に 2 例の狂犬病患者の発生が確認されています。

平成 19 年度の狂犬病予防集合注射を下記日程のとおり実施しますので、必ず受けてください。

平成 19 年度 犬の登録・狂犬病予防注射日程表								
期 日	場 所 ・ 時 間							
4 月 19 日 (木)	富士見町 役場 9 30 ~ 10 15	富士見 区役所 10 25 ~ 10 45	瀬沢公民館 11 05 ~ 11 20	机 集落センター 11 35 ~ 11 50	平岡辻 13 10 ~ 13 20	上蔦木 集落センター 13 30 ~ 13 45	下蔦木 集落センター 13 55 ~ 14 05	
4 月 20 日 (金)	立沢下羽場組 公会所 9 30 ~ 9 50	立沢構造 改善センター 10 00 ~ 10 30	乙事公民館 10 40 ~ 11 10	富士見ヶ丘 公民館 11 30 ~ 11 45	塚平集会所 13 10 ~ 13 25	とちの木 公民館 13 35 ~ 13 50	富士見台 公民館 14 00 ~ 14 15	新田 集落センター 14 35 ~ 14 50
4 月 23 日 (月)	南原山 集落センター 9 30 ~ 10 00	御射山神戸 公民館 10 20 ~ 10 40	栗生 集落センター 10 50 ~ 11 05	原の茶屋 公民館 11 15 ~ 11 30	若宮 集落センター 11 45 ~ 12 00	木之間 公民館 13 20 ~ 13 40	花場公民館 13 50 ~ 14 05	横吹公民館 14 10 ~ 14 20
5 月 13 日 (日)	富士見町 役場 9 15 ~ 10 15	信濃境 公民館 10 45 ~ 11 15	先達公民館 11 30 ~ 11 45	高原保健地 管理所 13 00 ~ 13 20	乙事公民館 13 40 ~ 14 00	立沢構造 改善センター 14 15 ~ 14 30		
5 月 14 日 (月)	小六公民館 9 30 ~ 9 50	高森公民館 10 00 ~ 10 30	烏帽子 公民館 10 40 ~ 11 00	信濃境 公民館 11 10 ~ 11 25	池袋公民館 11 35 ~ 11 50	田端公民館 13 10 ~ 13 25	先達公民館 13 35 ~ 13 50	葛窪転作 研修センター 14 00 ~ 14 20
5 月 15 日 (火)	御射山神戸 公民館 9 30 ~ 9 45	原の茶屋 集落センター 10 00 ~ 10 10	木之間 公民館 10 20 ~ 10 35	富士見町 役場 10 45 ~ 11 15				

○ 注意事項

- * 飼い主が居住している市町村で手続きをしてください。なお、他市町村では鑑札・注射済証の交付が受けられません。
- * 過去に狂犬病予防注射後に異常を起こしたことがある犬は、動物病院で受けてください。
- * 会場に連れていけない場合は、お近くの動物病院で受けてください。
- * 病気等で受けられない犬は動物病院で診察を受け、診断書（猶予証明書）の交付を受けて建設課生活環境係へ提出してください。
- * 犬が死亡した場合は、建設課生活環境係へ届け出をしてください。

○ 手数料

	登録している方	新規登録する方
予 防 注 射	2,670 円	2,670 円
注 射 済 証	550 円	550 円
新 規 登 録	0 円	3,000 円
計	3,220 円	6,220 円

保健所から送られてくる「はがき」を必ずお持ちください。
（犬を登録している方のみ）
つり銭のないようにお願いします。



小中学生福祉医療費の申請をお願いします

町では福祉医療費特別給付金事業を、乳幼児（6歳までの未就学児）、重度心身障害者（児）、母子・父子家庭、68・69歳の方を対象に実施しておりますが、平成19年4月1日より乳幼児事業の対象年齢が引き上げとなり、満15歳以降最初の3月31日（中学校卒業）までとなります。

対象となる年齢の方には各小中学校を通じて申請書・説明書をお配りしますので、申請してください。

* 小学校新入生につきましては、継続となりますので今回申請の必要はありません。

問 住民福祉課社会福祉係
62-9144 有 9144

不妊治療費の一部を助成します

町では、不妊治療を行った夫婦の経済的負担を軽減するため、下記のとおり助成を行います。

■ 助成額

不妊治療に要した費用の1/2
（限度額 年間20万円）

■ 申請方法

不妊治療を行う前に、医師の証明書を添付して「富士見町不妊治療助成事業申請書」を提出してください。

問 住民福祉課保健予防係（保健センター内）
62-9134 有 9134

母子家庭の母が行う能力開発への助成事業のお知らせ

長野県では、母子家庭の母がよりよい就業を目指して行う能力開発に対し、各種給付金を支給する事業を実施しています。

〔自立支援教育訓練給付金支給事業〕

特定の講座を受講し就業能力の開発を自主的に行う人に対して、受講終了後「自立支援教育訓練給付金」を支給します。

支給対象者	・児童扶養手当を受けている、又は同様の所得水準にある母子家庭の母のうち、雇用保険法による「教育訓練給付制度」の受給資格のない方 ・給付を受けようとする者の就業経験等から、受講する教育訓練が就業のために有効であると認められる方
対象講座	・雇用保険制度の「教育訓練給付制度」の指定講座等 （ホームヘルパー1級・2級、経理事務、医療事務等の専門性が高く、受講することにより、より良い就業に結びつく可能性の高い講座）
支給額	・対象講座の受講料の4割（8,001円以上20万円を上限） （受講料が20,003円未満の場合は対象になりません。）

〔高等技能訓練促進事業〕

より専門性の高い資格を取得する場合に、生活の負担の軽減を図るため、一定期間「高等技能訓練促進費」を支給することにより、資格取得を支援します。

支給対象者	・児童扶養手当を受けている、又は同様の所得水準にある母子家庭の母で、就労と修業の両立が困難な方 ・養成機関において2年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる方
対象講座	介護福祉士、看護師、准看護師、保育士、理学療法士、作業療法士
支給額	・月額103,000円 修業期間の最後の3分の1に相当する期間で12月が上限



お問い合わせ・お申し込み先

いずれの事業も、予めの申請と承認が必要です。また、給付には条件がありますので、諏訪福祉事務所（57-2911）母子自立支援員へご相談ください。



太陽光発電システムを設置した住宅

太陽光発電システム 設置補助金をご利用ください

地球環境の保全やエネルギーの安定供給の確保等、自然環境にやさしい循環型のまちづくりを推進するため、自らが居住する住宅に新たに太陽光発電システムを設置する際に要する経費に対して、補助金を交付します。

■ 補助対象となる「太陽光発電システム」とは

- (1) 住宅又は同一敷地内にある倉庫等への設置に適した低圧配電線と逆潮流のある系統連結をし、太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値が10キロワット未満のもの。
- (2) 未使用品であること。
- (3) 電力会社と電灯契約及び余剰電力の売電契約を締結できるもの。

■ 交付対象となる方

自らが居住するため町内の住宅等に発電システムを設置し、前(3)の契約の締結ができる方。但し、町税等滞納者は除きます。

■ 補助金の交付対象経費及び補助額

対 象 経 費	補 助 額
町内に自らが居住する住宅等に発電システムを設置するための経費で、太陽電池モジュール、架台、接続箱、直流側開閉器、インバーター、保護装置、発生電力計、余剰電力販売用電力計及び配線・配線器具の購入据付工事に要する経費、その他町長が特に認める経費。	1キロワット当たり5万円に太陽電池の最大出力を乗じて得た額。 ただし、その額が20万円を超えるときは20万円とする。

☎ 建設課生活環境係 62-9114 ☎ 9114

浮世絵展

～江戸から明治にかけて描かれた風景や風俗～

期日: 4月7日(土)～6月24日(日)

会場: 富士見町高原のミュージアム
(コミュニティプラザ 2階)

～わたしたちは 野に咲く可憐な花が好きです～
07富士見町の美しい花を咲かせる植物
保護啓発ポスター

■ 作 品 募 集 ■

国や県のレッドデータブックに登録されている希少野生植物(アツモリソウ・ホテイアツモリ)のほか、富士見町の可憐で美しい花を咲かせる植物の絶滅が危惧されています。この美しい花を咲かせる植物を未来の子供たちに引きつぐために、保護を呼びかける内容のポスターを募集します。

応募資格

町内在住の小学生以上の方

規 格

B3サイズ(364mm×515mm)の白ケント紙・画用紙等を使用し、上記のテーマに関連した標語を入れたものとします。(縦・横自由)

応 募

役場・コミュニティ・プラザに備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、ポスターと一緒に新しいまちづくり係へ提出してください。〔5月10日(木)必着〕

優秀作品は、6月開催予定の『希少野生植物保護シンポジウム』において表彰を予定しています。詳しくは、広報お知らせ版3月15日号をご覧ください。ただか、総務課新しいまちづくり係(62-9328 ☎ 9328)へお問い合わせください。

教育委員会だより

第 16 号

■ 子ども課 62-9235(役場2階)
■ 生涯学習課(コミュニティ・プラザ 62-7900 町民センター 62-2400 井戸尻考古館 64-2044)
教育長のEメールアドレスは役場ホームページにあります。ご意見をお待ちしています。

2月定例教育委員会報告

(平成19年2月21日開催分)



2月定例教育委員会の様子

- 一、富士見町つどいの広場事業実施要綱(制定)
 - ・子育て中の保護者等が語り合い、交流し合う子育ての広場として、ふじみ子育てネットワークが町民広場で行っている「A・i・A・I」を継承し、「つどいの広場」を町の事業として開設する。(次ページ記事参照)
- 二、富士見町保育園条例施行規則(一部改正)
 - ・税制改正による18年分所得税額の変更に伴い、保育料に変更が生じないように、料金階層を国の基準に合わせて改正。
- 三、富士見町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱(一部改正)
 - ・税制改正による19年度分住民税
- 四、富士見町要保護児童対策地域協議会設置要綱(制定)
 - ・児童福祉法の改正により地域協議会を設置し、要保護児童の適切な保護・支援について連携を図る。今まで県が担当していた相談員は廃止となり、町で児童虐待窓口やいじめなどの問題にも対応する。
- 五、社会教育委員の会より
 - ・内藤会長から、本年度の活動についての報告。主な課題である公の施設の指定管理者制度の導入について、町図書館をはじめとする社会教育施設のあり方の調査・検討を進めている。
- 六、園長会の報告
 - ・園庭開放を週1回から2回に変更。未就園児の会も回数を増やす。延長保育の時間を要望に応じて拡大する。(現行は富士見保育園が他の園より長時間対応している)
- 七、その他
 - ・本郷小学校児童クラブについて、4月開所を予定していたが希望者が少なく、19年度は実施しない。
 - ・生涯学習推進協議会の今後のあり方について検討したい。
 - ・PTAと教育委員会との情報交換の場があってもいいのではないか。

入園・入学

おめでとーございます

4月に保育園、小学校、中学校へ入園・入学されるみなさん、保護者の皆様、おめでとーございます。園や学校での新生活が、豊かで実り多いものとなりますように。



教育委員会内担当部局の

変更について

4月1日より、左記のとおり教育委員会内の担当部局が変更となります(カッコ内は変更前)。

子ども課総務学校教育係

(子ども支援係)

・学校不適応児童生徒支援に関する
こと

・教育相談に関する
こと

・自律教育に関する
こと

生涯学習課生涯学習公民館係

(子ども課子ども支援係)

・人権教育に関する
こと

・青少年健全育成及び体験活動に関する
こと

3月15日(第3日曜日)は「家庭の日」です。生活リズムを家族で協力して整え、新年度の良いスタートを切りましょう。



定例教育委員会開催予定—傍聴におでかけください—

4月 9日(月) 午前9時30分～ 役場3階会議室にて

5月14日(月) 午前9時30分～ 役場3階会議室にて

「富士見町つどいの広場事業」が、「子育てひろば『AiAi』」の活動を継承し、4月からスタートします。

乙事の町民広場内、研修センターを町が提供し、ふじみ子育てネットワーク（新里みなみ代表）運営の「子育てひろば『AiAi』」（平成18年7月4日オープン）が今年度より、町の子育て支援拠点として「富士見町つどいの広場事業」の運営をしていくことになりました。

従来の活動を継承しながら、就園前のお子さんとその保護者を対象に、交流やつどいの場の提供、子育てに関する各種講座、子育て情報の提供などを行っていきます。



「AiAiにて♡」



「AiAiは出会いがいっぱい」

「子育てはたくさんの手で…」

ふじみ子育てネットワーク代表

新里みなみ

「AiAi」は、在宅で過ごす時間の多い未就園のお子さんとその家族が、いつでも気軽に立ち寄り、自由に過ごせるひろばです。

富士見町にそんな場所があったら…という子育て当事者や、子育てを支えたいと願う住民の想いが集まって生まれました。そして、地域の方々のご協力を頂きながら、少しずつ育っているところです。

家と同じようにリラックスでき、誰にとっても居場所がある空間作りを心がけています。家と違うのは、子ども同士、大人同士たくさんのお会いがあり、そこでふれ合い、一緒に育ち合えることです。

ここに来て一緒に子育てしてませんか？ここに来て、地域に生まれた子どもたちの成長を見守って下さい。

「託児ボランティア」募集

子ども課では、6月開講の「乳幼児家庭教育学級」の託児ボランティアを募集しています。



乳幼児を持つお父さん、お母さんを対象に、6月から11月までの、昼間の約2時間、10回程度開催の講座です。託児に参加できる回数は問いません。ご協力いただける方は5月末日までに、子ども支援係までご連絡ください。

62-9237 ㊟9237

「地域乳幼児相談」開催中☀

～保健師・栄養士・子ども課職員がお待ちしています～

- 場 所 乙事の子育てひろば「AiAi」
- 開催日 4月25日(水)
5月25日(金)
- 時 間 午前10時15分～11時15分
- 持ち物 母子手帳

☀身長や体重も測ることができます

【お問い合わせ】住民福祉課保健予防係
(保健センター内)
62-9134 ㊟9134



身長計測



保健師とお話

教育長のひとこと

入園・入学おめでとうございます。いつでも子どもたちの最善の利益のために、町教育委員会は、保育園・学校の先生と協力してみなさんの成長を支援します。▼四月二十四日(火)、文部科学省の国語・算数・数学、全国学力・学習状況調査に参加する。対象は小学六年生と中学三年生。この評価はみ出す子を誇る(『日本一感動を呼ぶ母への一句』)。×評価より大切なものがあることを銘記したい。

編集後記

新年度の始まりです。皆さんにとって出会いと健康に恵まれた良い1年になりますように。(A)

お子さんが安心して勉強できるよう支援します

～就学援助制度のお知らせ～

教育委員会では、小学校、中学校に通うお子さんを養育され、経済的な事情でお子さんの学校生活に関わる費用に困難を生じているご家庭に対し、学用品費、給食費、修学旅行費、校外活動費の一部を援助しています。

この制度は、日本国憲法や教育基本法、学校教育法などによって、国や市町村に義務付けられているものです。

支給の認定は、前年の所得や家庭の状況をもとに行いますが、今月中に学校を通じて案内を配布しますので、ご覧ください。

総務学校教育係

62-9235

㊟9235

お知らせ

注意!! 野焼きで火事・けむりで交通事故??

野焼きが原因による火災や煙による交通事故が町内でも発生しています。

道路(高速道路・一般道路等)の近くで野焼きをすると、多量の煙が道路上になびき、視界不良による事故から訴訟問題に発展する事例もあります。道路沿線においては充分に注意し、場合によっては野焼きの自粛も必要です。

野焼き等は必ず消防署へ届出をして、水バケツ等の消火用具を準備してください。

連絡先 富士見消防署予防係
610119(有)9195

「緑の募金」にご協力を

地球規模での環境問題が大きな注目を浴びている今、森林の重要性はますます高まっています。

森林は、木を植え、大切に育て、切って使い、また植える」という循環型資源である木材を生み出すだけでなく、水を蓄え、土砂の流出を防ぎます。また、野生動植物の生育の場所となり、私たちの心を癒し、さらには地球温暖

化防止にも役立ちます。

この貴重な財産を次の世代に引き継ぎ、緑豊かな住み良い郷土をつくるために、緑の募金が役立っています。

本年も4月1日(日)から5月31日(木)まで、緑の募金運動が実施されます。

集められた募金は、森林整備活動の支援やみどりの少年団への活動助成、各地区の公共施設への緑化木の配布などに活用されます。皆さんのご協力をお願いします。

教室

小学生野球教室

技術・ルールを習得するとともに、野球を通じ、相互の親睦と心身の健全な発達を目的に、教室を開催します。

■日時

5/6	5/20	6/17
6/24	7/1	8/5
8/12	8/26	9/9
9/23	9/30	10/21
全12回(全日曜日)		

午後5時~7時

■会場 町民広場 野球場

■対象者 町内小学校に通学する児童

■受講料 500円(保険代)

■申込締切 4月26日(木)

申込問

生涯学習課社会体育係

(町民センター内)

6224000(有)2750



ソフトテニス教室

■日時

5/20	5/27	6/3
6/10	6/17	6/24
7/1	全7回(毎週日曜日)	
午前9時~正午		

■会場

富士見高校 テニスコート

雨天の場合は中止

■受講資格

町内に居住通勤・通学する中学生以上の方で、7回を通じて受講できる方

■受講料

500円(保険代)

■申込締切

5月6日(日)

申込問

生涯学習課社会体育係

(町民センター内)

6224000(有)2750

動物愛護会諏訪支部 家庭犬しつけ方教室

■開催期日

学科講習

5月13日(日)

午後1時30分~3時30分

会場

島崎二区コミュニティセン

ター(合庁より徒歩5分)

■実技日程(犬同伴)

5/20	5/27	6/3
6/10	6/17	6/24

(実技修了式)(全日曜日)

午後1時30分~3時30分

会場

動物愛護会諏訪支部諏訪合

同庁舎駐車場

■参加条件

犬種を問わず、登録・法定ワクチン、混合ワクチン(予定を含め)を済ませた犬。

7日間の教室に、出席できること。

体調不全や発情中の場合はご相談ください。

■申込締切

5月9日(水)

費用・申し込み方法等詳細は、左記へお問い合わせください。

合同庁舎諏訪保健所内

長野県動物愛護会諏訪支部

事務局 2315998

富士見町図書館

春の企画

子ども読書の日

4月22日(日)
午前10時30分~

おとうさんの読み聞かせ 他

子どもの日イベント

5月5日(土)
午前10時30分~

ふうせん・わたあめサービス
ミニプレゼント...などなど

みんな
きてね!



こんにちは 地域包括支援センターです

来所・有線電話相談
月～金曜日 8:30～17:00
(有) 8200
電話相談(24時間対応)
62-8200
お急ぎでない方は、できるだけ平日の昼間をお願いします。

お困りのことがありましたら、気軽に何でもご相談ください！

< 各種相談 >

一人暮らしで身寄りがなく、心配・・・



介護にならないように、元気なうちから予防したい！



物忘れがひどくなって、お金の管理やサービスの利用契約ができなくなったら、どうしよう・・・？



お隣のおばあちゃん、家族から虐待されているみたい・・・？



相談・支援



富士見町地域包括支援センター

相談・連携



皆さまからお寄せいただいたご相談は、必要に応じて各関係機関等と連携をしながら、適切なサービスや制度の利用につなげたり、継続的な見守り・ご相談をさせていただきます。

富士見町
各専門機関

富士見町社協

ケアマネジャー
介護事業所

医療機関

民生児童委員
高齢者クラブ
地区社協 など

親と子の健康ガイド

富士見町健康カルタ

うちの中 とじこもらずに 友と違い

富士見 進藤 五十鈴 さん

4月の保健日程 (4月1日～5月10日)

健康診査・予防接種

事業名	対 象	期 日	時 間	会 場
4ヵ月児健診	平成18年12月生まれの人	4月26日(木)	午後110(集合)	保健センター
7ヵ月児健診	平成18年8月生まれの人	4月4日(水)	午後110(集合)	
7ヵ月児健診	平成18年9月生まれの人	5月9日(水)	午後110(集合)	
10ヵ月児健診	平成18年5月生まれの人	4月4日(水)	午後145(集合)	
10ヵ月児健診	平成18年6月生まれの人	5月9日(水)	午後145(集合)	
1歳6ヵ月児健診	平成17年9月～10月生まれの人	4月18日(水)	午後110(集合)	
2歳児歯科健診	平成17年3月～4月生まれの人	5月8日(火)	午後110(集合)	
3種混合	平成18年8月生まれまでの人	4月3日(火)	午後115～150(受付)	
ポリオ(1回目)	平成18年6月～10月生まれの人	4月11日(水)	午後115～150(受付)	
ポリオ(2回目)	平成17年11月～12月生まれの人			
ポリオ(2回目)	平成18年1月～5月生まれの人	4月13日(金)	午後115～150(受付)	
ポリオ	11日・13日に受けられなかった人 今までに受けられなかった人	4月17日(火)	午後115～150(受付)	
B C G	生後3ヵ月～6ヵ月未満で未接種の人	4月20日(金)	午後130(集合)	

相談・教室

事業名	期日	時間	会場
乳幼児相談	4月9日(月)	午前9:30～10:30	保健センター
地域乳幼児相談	4月25日(水)	午前10:15～11:15	子育てひろばAiai (町民広場・研修センター)
おやこふれあいの広場	4月24日(火)	午後9:30～9:45(受付)	保健センター

問 住民福祉課保健予防係 62-9134 (有) 9134

休日当番医・薬局

期 日	当 番 医	当番薬局
4月	15日(日) 高 原 病 院 62-3030	ミツワ西友薬局 62-7586
	22日(日) 高 原 病 院 62-3030	さくら藤沢薬局 61-1815
	29日(日) 高 原 病 院 62-3030	藤 沢 薬 局 62-2106
	30日(月) 高 原 病 院 62-3030	ミツワ西友薬局 62-7586
5月	3日(木) 高 原 病 院 62-3030	さくら藤沢薬局 61-1815
	4日(金) 高 原 病 院 62-3030	藤 沢 薬 局 62-2106
	5日(土) 文化ヶ丘医院 62-2046	ミツワ西友薬局 62-7586
	6日(日) 高 原 病 院 62-3030	さくら藤沢薬局 61-1815

粗大ゴミの収集

4月16日(月)	信濃境・池袋・田端・先達葛窪
4月23日(月)	下葛木・上葛木・神代平岡・机・先能・瀬沢富士見台
5月 7日(月)	富士見・富里

資源物の収集

4月19日(木)	富士見地区
----------	-------

ふれあいセンターふじみ・清泉荘 休 館 日

4月16日(月)・23日(月)
5月1日(火)・7日(月)

水道指定給水装置工事事業者 土・日当番店

期 日	当 番 店	電話	有線
4月	14日(土) 太 陽 住 設	62 2093	8690
	15日(日) ウ エ ノ ヤ	62 6810	3293
	21日(土) 山 本 管 工 事	64 2649	8940
	22日(日) 戸 井 口 建 設	65 3213	5396
5月	28日(土) 三 善 工 業	66 2078	
	29日(日) 坂 本 鉄 工 所	62 2065	3153
	30日(月) 窪 田 設 備	62 7004	5833
	3日(木) 窪田鉄工設備	62 3253	2766
5月	4日(金) エ ン ド ウ	62 5656	2732
	5日(土) リビングクボタ	62 5391	3712
	6日(日) 富 士 見 設 備	62 2421	

相談・説明会

相談・説明会名	日 時	会 場
税 理 士 に よ る 税 の 無 料 相 談	4月11日(水) 5月9日(水) 午前10時～正午	下諏訪商工会議所会館 28-6666
法 律 相 談	4月13日(金) 午後1時～午後5時	コミュニティ・プラザ
心 配 ご と 相 談	4月20日(金) 午前10時～午後3時	町 民 セ ン タ ー
結 婚 相 談	4月17・24日(火) 5月1日(火)・6日(日) 午後1時～午後6時	結 婚 相 談 所 (消防署隣り) 62-7853
シルバー人材センター 入 会 説 明 会	4月11日(水) 5月9日(水) 午後2時～	茅 野 広 域 シルバー人材センター 73-0224
女 性 の た め の 悩 み 相 談	一般相談は電話で受付 (毎週火曜日～土曜日)	県男女共同参画センター (岡谷市) 22-8822

法律相談 要予約 住民福祉課住民係 62-9112 有9112
心配ごと相談 問 社会福祉協議会 62-6766 有8988

スポーツスケジュール

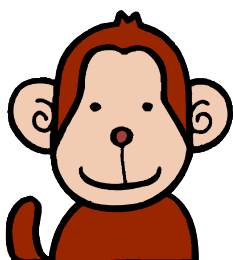
日 時	行 事 名	会 場
4月15日(日) 午前6時30分～	町内体育施設 一斉清掃	町内体育施設
4月20日(金) 午後7時30分～	フリースポーツデー	町民センター 海洋センター
5月6日(日) 午後5時～	小学生野球教室	町民広場野球場
5月10日(木) 午後7時～	体育施設利用者会議	町民センター

問 生涯学習課社会体育係 62-2400 有2750

主な行事

日 時	行 事 名	会 場
4月21日(土) 22日(日) 午前9時～	エコフォーク「桜」	町内桜の名所
4月22日(日) 午前10時30分～	子ども読書の日	コミュニティ・プラザ
4月29日(日・祝) 午前9時30分～	ふじみグリーンフェア	役場前駐車場
4月29日(日・祝) 午前10時～	フリーマーケット	コミュニティ・プラザ お祭り広場
5月5日(土・祝) 午前9時～	春の縄文体験学習	井戸尻史跡公園
5月5日(土・祝) 午前10時～	ぼろ機織り体験	歴史民俗資料館
5月5日(土・祝) 午前10時30分～	子どもの日イベント	コミュニティ・プラザ

平成19年度【さる・柿合戦プロジェクト】 協働取組集落を募集します！



平成17年度より富士見町と富士見高校園芸科の生徒は、「サル被害を減らしながらサルの駆除も減らす」という観点で何ができるかを学ぶことを目的に、住民が安心して農作物を耕作でき、若者と地域住民が柿もぎを通じて交流することで、伝統文化の継承が行なわれる元気な地域づくりを目指し、農作物被害に悩む集落の皆様と共に、サルより先に柿を収穫する「さる・柿合戦プロジェクト」事業に取り組んでいます。

このたび広報3月号に掲載の「町長への手紙」を拝見させていただき、このプロジェクトが少しでもサル被害でお困りの集落のお力になればと考え、柿もぎを協働で取組むことを希望される集落を募集することにいたしました。

ご希望の集落がありましたら、下記までご連絡ください。

応募資格

町内でサル被害にお悩みの集落で、本プロジェクトの主旨を理解され、柿もぎを協働で取組むことを希望される集落とします。

申込締切 4月27日(金)

応募多数の場合

本プロジェクトは、高校生が授業として取り組む事業ですから、協働できる作業時間は平日の午後1時間半程度で、活動は7月から12月までの間に、6～8回程度となります。また、協働で取り組める集落は1集落で、希望集落が多数の場合は、説明会等を開催のうえ、決定させていただきます。

申し込み・お問い合わせ

さる・柿合戦プロジェクト事務局 総務課新しいまちづくり係
62-9328 (有)9328

E-mail: shimach@town.fujim.inagano.jp

～このコーナーに関する“ご意見ご感想”をお寄せください～



富士見校生と地域の協働(下蔭木にて)

紹介します “富士見 春の山菜料理”



コウレの卵とじ(下)と
カンゾウの酢みそ和え(上)

日増しに草木が色づき、いよいよ春本番！

今月は春の山菜を使った懐かしい味を、矢沢さんに紹介していただきました。野山を眺めながら山菜を摘んで、夕食に一皿並べてみてはいかがでしょうか。

<矢沢さんから>

小学校の頃、学校から帰るとびくを持って近くの土手や林に行き、コウレ(オオバギボシ)やカンゾウ、木の芽を採り、夕飯のおかずになりました。忘れられない思い出です。

コウレや木の芽はお浸しにしてもよく、また、木の芽の油いためもおいしいそうです。ぜひ、おためしください。

コウレの卵とじ

【材料】コウレ ちくわ 卵 しょうゆ 油
【作り方】コウレとちくわを適当な大きさに切る。
水、油少々、しょうゆでさっと煮る。
煮上がったとき卵でとじる。

カンゾウの酢みそ和え

【材料】カンゾウ 酢 みそ 砂糖
【作り方】カンゾウをさっとゆでる。
酢、みそ、砂糖を合わせた中にカンゾウを入れ、軽くあえる。

昔は化学調味料などなかったもので、しょうゆやみそだけで味付けしました。素材本来の味が楽しめたと思います。お好みに応じて、味付けしてください。



矢沢 冬子 さん(立沢)

2.23 「富士見の日」記念イベント 開催!



特産品開発表彰式

2月24日「富士見の日」の記念イベントが、町民センターを主会場に開催されました。

開会セレモニーでは、矢嶋町長が「町中みんながお連れだということを確認する日にしてほしい。」とあいさつ。関東の富士見百景選定地のパネルが町内の学校や公共・観光施設に贈られたほか、特産品開発の優秀作品の表彰が行われました。

富士山を望む「ビューポイントツアー」にはおよそ70人が参加、富士見百景選定地を巡ったほか、「綱引き大会」や「景観・まちづくり講演会」なども行われ、我が町の一大イベントとして、有意義な1日となりました。



綱引き大会



ビューポイントツアー(葛窪中央道トンネル)

町の話題

揚がれ 揚がれ! 八 畳 凧

2月25日 立沢の水田地帯で大凧揚げが行われました。

この事業は立沢地区社会福祉協議会が高齢者と子どもたちの交流を目的に実施したもので、凧の大きさはおよそ八畳。集まった小中学生と役員、地区住民など百数十人が力を合わせて150メートルの綱を引き、大凧を空高く揚げました。

冬の大規模水田ならではの催し、来年も実施する予定だそうです。



今年も人気! 井戸尻文化講座

2月25日から4回のシリーズで今年も「井戸尻文化講座」が開催されました。

第1回目の25日は、井戸尻考古館の小松学芸員が「山地生活民文化のあけぼの」と題して、およそ5,500年前の中部高地の生活や文化などについて講演。会場いっぱいを受講生は、講演後も展示された土器や石器などを見学したり、考古館の職員に質問したりと、太古の世界への思いを深めていました。





小・中学校で卒業式

3月15日 町内の中学校で、また16日には小学校で卒業式が行われました。

富士見高原中学校では、笠原校長が121人の卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡し、「念ずれば花開く。何事も努力すればきっとできる。自分の可能性を信じて進んでほしい。」とはなむけの言葉を贈りました。

3年間の中学校生活の中で、心も身体も大きく成長した卒業生の皆さん、新たな世界でも思いきり羽ばたいてください。

南アルプス 世界自然遺産登録推進協議会 設立

2月28日「南アルプス世界自然遺産登録推進協議会」が設立されました。

この協議会は、山梨県・静岡県・長野県の関係10市町村で構成し、世界自然遺産登録に向けて具体的な資源の調査活動を行うほか、サミットや講演会などを開催していきます。

また、長野県では伊那市・飯田市・大鹿村と富士見町の4市町村で連絡協議会を立ち上げ、県レベルでの活動を推進していきます。



ヒメバラモミを 絶滅の危機から救おう!

ヒメバラモミは八ヶ岳と南アルプスのみに分布する日本の固有種ですが、現在自生母樹は八ヶ岳地区には100本程度しかなく、絶滅が危惧されています。このため、国では「ゴルファーの緑化促進協力会」の協力をいただき、遺伝子保存林の造成を進めています。

3月15日には、富士見高原貸別荘近くの林に自生する母樹から穂を採取、今後遺伝子を保有したままの状態で作木に接ぎ木して苗木を作る方法で、増殖を始めるそうです。

若い力みなぎる“^む夢^{じゃく}若^{さい}祭”

3月11日 グリーンカルチャーセンターにおいて、富士見町連合青年団の第19回「夢若祭」が開催されました。

勇壮な太鼓の演奏で始まった舞台は、本格的な日本舞踊のほか、ソーラン節など12のプログラムが披露され、満席のホールは若い熱気に包まれました。

「青年団活動を通してすばらしい仲間づくりができます。若い皆さん、一緒に活動しましょう!」

…団員の皆さんからのメッセージです…



姉妹町 西伊豆だより

海洋冒険家白石さんと衛星電話で交信



単独世界一周ヨットレース「5オーシャンズ」クラスに日本人で初挑戦している白石康次郎さんと、仁科小学校5・6年生児童が2月23日、衛星電話で交信しました。

白石さんの世界の海に挑む姿を通じて、子どもたちに「夢を持ち、夢をかなえるために努力することの大切さ」を学んでもらいたいと願い、昨年11月から課外授業の中で始まった交信は、今回で4回目となりました。

白石さんは、海やレース中の船での様子など、子ども達の質問に丁寧に答えてくれました。

また、卒業式には、レースを応援してくれた仁科小のみんなに、白石さんからお祝いのビデオレターが届きました。

平成18年度 ふじみ景観賞 入選作品紹介

景観遺産部門 **最優秀賞**
【おたから景観賞】



「観音堂しだれ桜」小倉 正（茅野市）

町の人口 3月1日現在住民基本台帳(前月比)
総人口 / 15,574人(+6)
男 7,646人(+6) 女 7,928人(+0)
世帯数 / 5,654世帯(+5)

ホームページ <http://www.town.fujim.inagano.jp>
Eメール fujim@town.fujim.inagano.jp

住民だより

3月

■ 2月15日～3月14日の届出 ■ 敬称略

● 転入・転居・出生は14日以内に 死亡は7日以内に届出を

結婚おめでとう

氏名	出身地
江上 孝史	茅野市
石井 麻由	桜ヶ丘
戸嶋 秀房	桜ヶ丘
塚原 美由紀	塩尻市
五味 祐太郎	大平
邹 红波	諏訪市
名取 誠	富士見
名取 幸美	北杜市

出生おめでとう

氏名	父の名	母の名	区名
馬場 千花野	宏	佳子	乙事
岡村 翔太	正広	寛美	とちの木
加々見 ちはる	稔正	八千代	葛窪
矢沢 明莉	宏修	恵美	立沢
小池 彩奈	洋介	和美	富里
深渡 美奈	恒司	早苗	新田
北原 朋佳	雅也	みふき	立沢
折井 妃愛	貴弥	かつ江	木之間
小沢 未来翔	偉頼	恵里香	富原
平澤 栄人	栄司	弘美	御射山神戸
中山 はるな	澄男	由美子	机

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	区名
矢沢 音好	95歳	澄夫	立沢
平出 一江	87歳	英夫	信濃境
植松 美和子	58歳	憲一	富里
名取 久長	76歳	美保子	先能
樋口 智暁	67歳	節夫	木之間
牛山 芳子	96歳	平吉	富里
宮坂 秀雄	84歳	和秀	富里
牛山 さをり	74歳	幸明	立沢
唐澤 キチ	99歳	藤井宏志	烏帽子
今井 和男	74歳	ひさと	上葛木

発行日 平成19年4月1日
編集・発行 富士見町役場
〒399 0292 長野県諏訪郡富士見町落合10,777
TEL 0266-62-2250(代)
FAX 0266-62-4481
印刷 富士見印刷